

トムス プリウス (ZVW30) 専用 H.I.D. キット 35w 仕様

取扱説明書

お取付け店様へのお願い：この「取扱説明書」は取付け後、必ずお客様にお渡し願います。

この度は、トムスプリウス (ZVW30) 専用 H.I.D. キットをお買上げ頂き、誠に有難うございます。
本製品は、プリウス (ZVW30 : 2009.5 ~) のハロゲンバルブを H.I.D. バルブに交換するためのシステムです。
安全に正しくご使用して頂くために、必ずご使用前に「取扱説明書」をよくお読みになり、内容を十分ご理解頂いた上でご使用下さい。
また、お読みになった後は、ご使用頂く方がいつでも見られるところにご購入の際のレシート、領収書等と一緒に保管して下さい。

適合車種

車種 : トヨタ プリウス

型式 : ZVW30

年式 : 2009年 (平成21年) 5月 ~

ご注意) LED ヘッドランプ装着車には装着できません。(ハロゲンランプ装着車のみ適合)

お客様へ

本製品は、プリウス (ZVW30)【ロービーム : H11 バルブ】専用の H.I.D. キットです。

当該車両 (ロービーム) 以外でのご使用は出来ません。

本製品は、未登録車両への取付けは出来ません。必ず車両登録後に取付けを行って下さい。

本製品を取付けの際には必ず整備工場や専門店にて取付けを実施して下さい。

本製品を装着することにより、ヘッドライトの光量がアップいたします。ハロゲンランプ装着時とは異なる見え方をすることが御座いますのでご了承下さい。また、必ず光軸を正しく調整してご使用下さい。

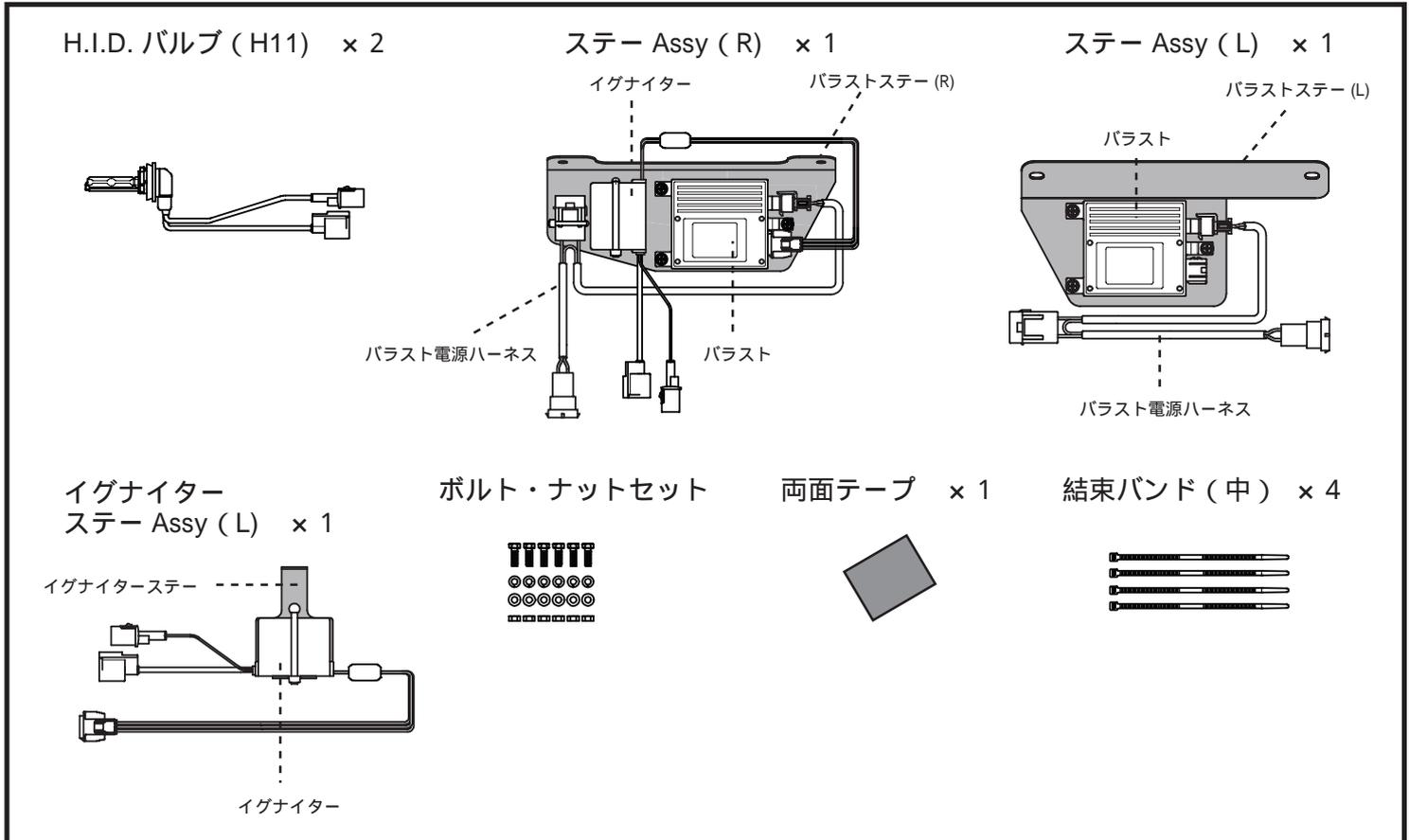
本製品は、高電圧を発生するシステムですので、絶対に改造は行わないで下さい。

本製品は、車検に対応する要件を満たしておりますが、検査官の目視判断によっては不適合と判断される場合がございます。ご了承下さい。

本製品取付け後、灯具のレンズ及びリフレクターが濁ったようになる場合がございます。当該事象は経年劣化でも起こりうる事例であり保証対象外となりますので予めご了承下さい。

商品構成

* 取付け前に部品が全て揃っていることをご確認ください。



取付け上の注意事項

車輛部品の取り外し及び取付けは、車輛の整備要領書に基づいて行ってください。

作業をはじめる前に以下の注意事項をよくお読み頂き、正しい取付けを行って下さい。

注意事項を守らなかったために発生した不具合については責任を負いかねる場合がございます。

本製品には取付工賃は一切含まれておりません。また、クレーム時の作業工賃等の保証は一切致しかねますので予めご了承下さい。



注意

取付け作業は火傷の恐れがありますので、エンジン及びヘッドランプが冷えている状態の時に行ってください。

H.I.D. バルブ交換作業は、必ず平坦で十分なスペースのある場所で行ってください。また、車輛はエンジンを停止させ、サイドブレーキを掛け、ギアはニュートラルかパーキングにして行って下さい。

ランプ点灯時及び消灯直後はランプが大変高温となっており、火傷の恐れがありますので、絶対に触らないでください。

H.I.D. バルブは、落としたり、キズを付けたりしないで下さい。また、ガラス部に手で触れたり、汚れを付着させたりしないで下さい。機能の低下や寿命時間の低下につながる場合があります。万が一触れてしまった場合はアルコールで汚れを取り除いて下さい。

コネクタやターミナル端子の脱着は、リード線を引っ張らずに本体をもって確実に行って下さい。リード線の断線や不確実な接続は、不点灯の原因となります。

安全上のご注意（必ずお読みください）

ここに示した注意事項は、製品を安全にお使い頂き、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止する為のものです。また、注意事項は危害や損害の大きさと切迫の程度を明示する為に、誤った取扱をすると生じる事が想定される内容を下記のように警告と注意に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守って下さい。

本取扱説明書の警告、注意事項を守らなかった事が原因で発生した事故につきましては、責任を負いかねますのでご注意下さい。



警告

：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される場合の内容



注意

：人が障害を負う可能性及び物的損害が想定される内容



警告

ガラス球内部の圧力が高い為、落としたり、物をぶついたり、無理な力を加えたり、キズをつけたりしないで下さい。

バルブが破損した場合、ガラスの破片が飛び散りケガの原因となります。

バルブ交換時は必ず電源を切り、バッテリーのマイナス端子を外してから作業を行ってください。

また、バッテリーを外していても安定器（バラスト）内に残った電気が放電する場合がありますので、作業の際はゴム手袋等を着用して下さい。感電やケガ、火災の原因になります。

バッテリー端子を取り外すと、時計やオーディオ等のメモリーがリセットする場合がございますので、事前にメモリー内容を控えた上で作業を行ってください。（修正方法は車輛のお取扱説明書をご参照下さい。）

取り付け時はバルブコネクターの接続を確実に行ってください。また、ハーネス（電線）の噛み込み等が無いよう、確実に装着してください。火災の原因となることがあります。

バルブ単体では絶対に点灯させないで下さい。灯具を装着せずに点灯すると感電や破裂の恐れがあり大変危険です。

バルブは水気を避けてください。水気が付いたまま点灯すると破裂の恐れがあります。万一、水気が付いてしまった場合は、よく拭き取り、十分に乾燥させてから使用してください。

バルブとコネクタを接続していない状態では、絶対に電源をONにしないで下さい。バルブコネクタ部分に高電圧が発生し、感電する恐れがあります。

電源がONの状態では高電圧が発生し、感電する恐れがあり、大変危険ですのでバルブ、ハーネス等に触れたまま電源を入れないで下さい。また、点灯中は絶対にバルブコネクタを抜かないで下さい。

点灯時に紙や布などで覆ったり、燃えやすい物を近づけないで下さい。火災等の原因になります。

引火する危険性のある物（シンナー、ガソリン等）付近では点灯しないで下さい。爆発や火災の原因となります。

幼児の手の届く所にバルブを置かないで下さい。飲み込んだり、割ってケガの原因となる事があります。

バルブを改造して使用しないで下さい。故障の原因となるだけでなく、感電、破裂、発火、発煙の原因となり大変危険です。



注意

灯具へ装着する際は、外管ガラス球部分に落下等の強い衝撃や灯具との接触による傷等を与えないように注意してください。また、これらの衝撃や傷等を与えたバルブは絶対に使用しないで下さい。破裂の原因になる事があります。また、使用済みのバルブは割らないで下さい。ガラスの破片が飛び散り、ケガの原因となります。

点灯/消灯を頻繁に繰り返すと寿命低下や不点灯の原因となります。

本製品は製品の特性上、使用初期の照射色から、点灯時間及び劣化の進行により、照射色が変化します。

バルブコネクターの接続は確実に行って下さい。不確実な接続は不点灯や発火、発煙の原因となります。

長時間停車時の連続点灯は灯具内温度が上昇し、灯具損傷やバルブ不具合の原因となりますので避けてください。

正確に装着したにもかかわらず、点滅を繰り返したり発光色が極端に変化し、正常に点灯しない場合は速やかに弊社または購入店にご相談下さい。

バルブ切れ等によりバルブを交換する際は、左右のバルブを同時に交換して下さい。

片方のみを交換すると、左右の照射色違いの原因となります。

ヘッドライトの形状（ヘッドライトの大きさ、フロントレンズ、リフレクターなど）により車両によっては照射色の見え方が異なる場合があります。また、見る角度により色味が異なる場合があります。予めご了承ください。

H.I.D. キット取付け手順

1 装着準備

エンジンを停止させ、パーキングブレーキがかかっていることを確認後、バッテリーのマイナス端子を外してください。

バッテリー端子を取外すと、時計やオーディオ等のメモリーがリセットする場合がございますので、事前にメモリー内容を控えた上で作業を行ってください。

2 フロントバンパーの取外し

車輛の整備仕様書を良くお読みになり、配線等を傷つけない様に十分注意して取外してください。

また、取外したビスやボルト等は失くさないように注意して下さい。

3 ハロゲンバルブ (Lo ビーム側 : H11 バルブ) の取外し

車輛の整備仕様書を良くお読みになり、Lo ビーム側のハロゲンランプ (H11 バルブ) を取外してください。

(時計と反対周り回転にてロックが外れます。)

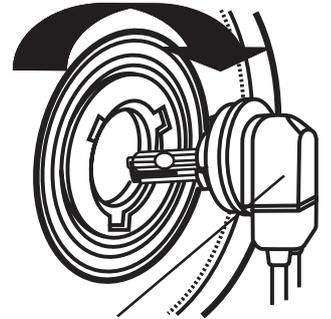
4 H.I.D. バルブの取付け

「H.I.D. ランプ」を灯具に取付けます。(時計周り回転にてロックがかかります。)

*バルブは灯具に対して真っ直ぐに挿入してください。

斜めに入れるとバルブが破損します。

(バルブガラス管部の破損は保証対象外となります。)



H.I.D. バルブ (H11)

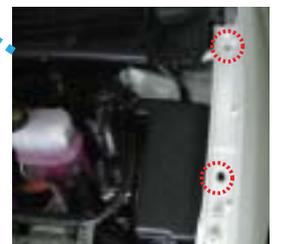
5 車輛への取付け

車輛下記指定箇所に、ステア Assy(R)・ステア Assy(L)・イグナイターステア Assy (L) を取付けします。

(詳細は工程 5a、5b、5c、5d をご参照ください。)



ステア Assy(R) 取付け位置
工程 5b) 参照



ステア Assy(L) 取付け位置
工程 5c) 参照



イグナイターステア Assy(L) 取付け位置
工程 5d) 参照

5a 車輻への取付け【フロントフェンダープロテクターの取外し】

車輻下記ステー Assy の取付け箇所、『フロントフェンダープロテクター』が装着されている車輻については、『フロントフェンダープロテクター RH (運転席側)』及び『フロントフェンダープロテクター LH (助手席側)』を取外してから、取付け作業を行って下さい。



フロントフェンダープロテクター RH

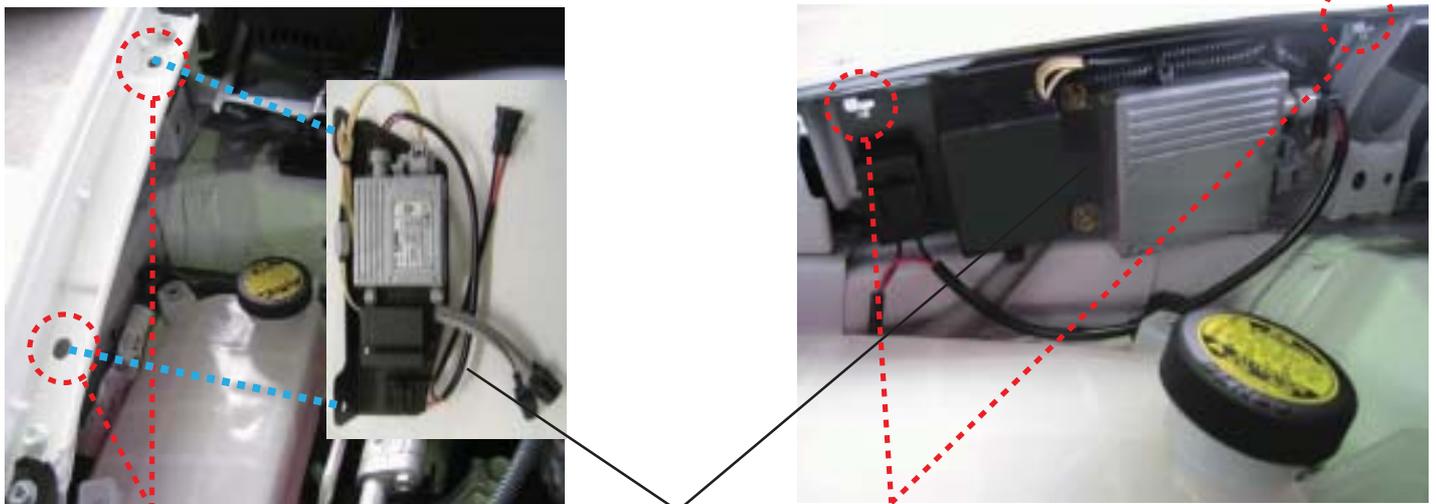
フロントフェンダープロテクター LH

5b 車輻への取付け【ステー Assy (R) : 運転席側】

車輻に ステー Assy(R) を取付けします。

5b-1 : 車体を傷つけないように注意して、ステー Assy (R) を矢印の方向から挿入し、赤丸の穴にステー穴を合わせてください。

5b-2 : M6 ボルト、M6 スプリングワッシャー、M6 ワッシャー (大)、M6 ナットを用いて ステー Assy(R) を車輻に固定してください。

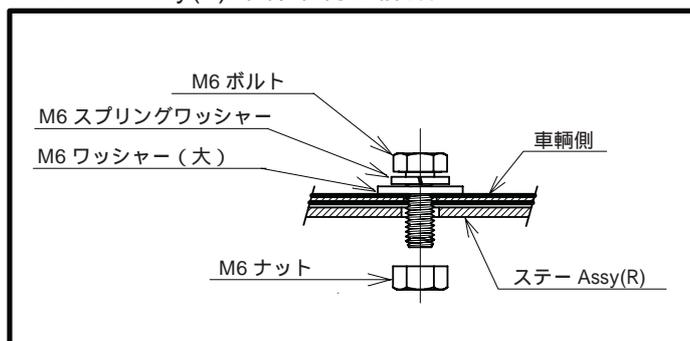


ステー Assy(R) 取付け穴

ステー Assy(R)

M6 ボルト・ナット取付け

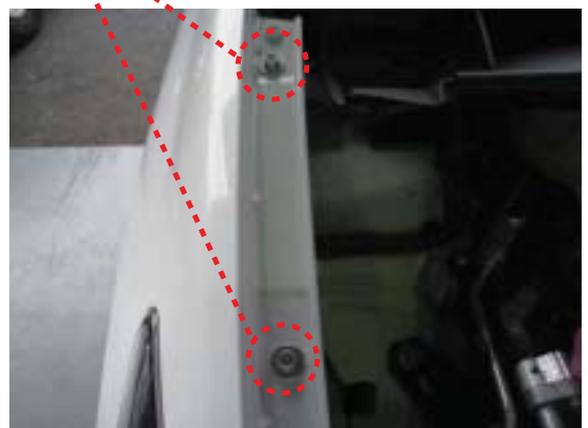
ステー Assy(R) 車体取付け詳細



使用部品)

・ ステー Assy(R)

M6 ボルト × 2、M6 スプリングワッシャー × 2、M6 ワッシャー (大) × 2、M6 ナット × 2



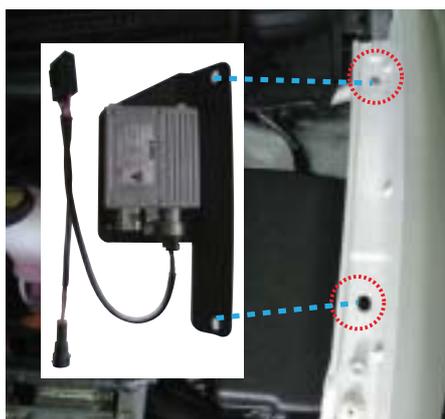
5c 車輻への取付け【ステア Assy (L): 助手席側】

車輻に ステア Assy(L) を取付けします。

5c-1: 車体を傷つけないように注意して、ステア Assy(L) を矢印の方向から挿入し、赤丸の穴にステア穴を合わせてください。

5c-2: M6 ボルト、M6 スプリングワッシャー、M6 ワッシャー (大)、M6 ナットを用いて ステア Assy(L) を車輻に固定してください。

5c-3: イグナイターステア Assy(L) に装着されているバラスト電源ハーネスのヒューズケースを助手席側ヘッドライト灯具裏側スペースに固定してください。ヒューズケースの固定は、ヒューズ交換時のメンテナンスを考慮し、エンジンルーム内に取付けてください。取付け向きについては、ハーネスが下を向く方向で裏側に 両面テープを貼付け、仮止めした上で 結束バンドを用いて固定してください。

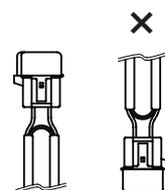


ステア Assy(L) 取付け穴



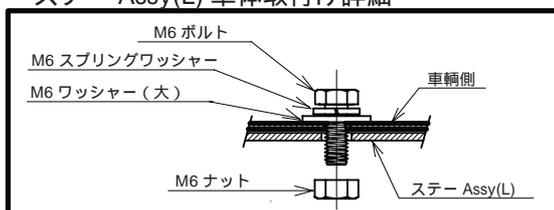
M6 ボルト・ナット取付け

ヒューズケースをお取付けの際、ハーネスが必ず下を向く方向で固定してください。



<取付けに関する注意事項>

ステア Assy(L) 車体取付け詳細



ステア Assy(L)

使用部品)

- ・ ステア Assy(L)
- M6 ボルト × 2、M6 スプリングワッシャー × 2
- M6 ワッシャー (大) × 2、M6 ナット × 2

5d 車輻への取付け【イグナイターステア Assy (L): 助手席側】

車輻に イグナイターステア Assy(L) を取付けします。

5d-1: 車体を傷つけないように注意して、イグナイターステア Assy(L) を赤丸の穴にステア穴を合わせて取付けてください。

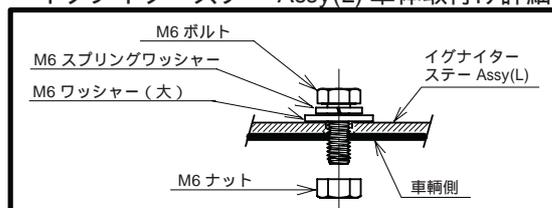
5d-2: M6 ボルト、M6 スプリングワッシャー、M6 ワッシャー (大)、M6 ナットを用いて イグナイターステア Assy(L) を車輻に固定してください。



イグナイターステア Assy(L) 取付け穴



イグナイターステア Assy(L) 車体取付け詳細



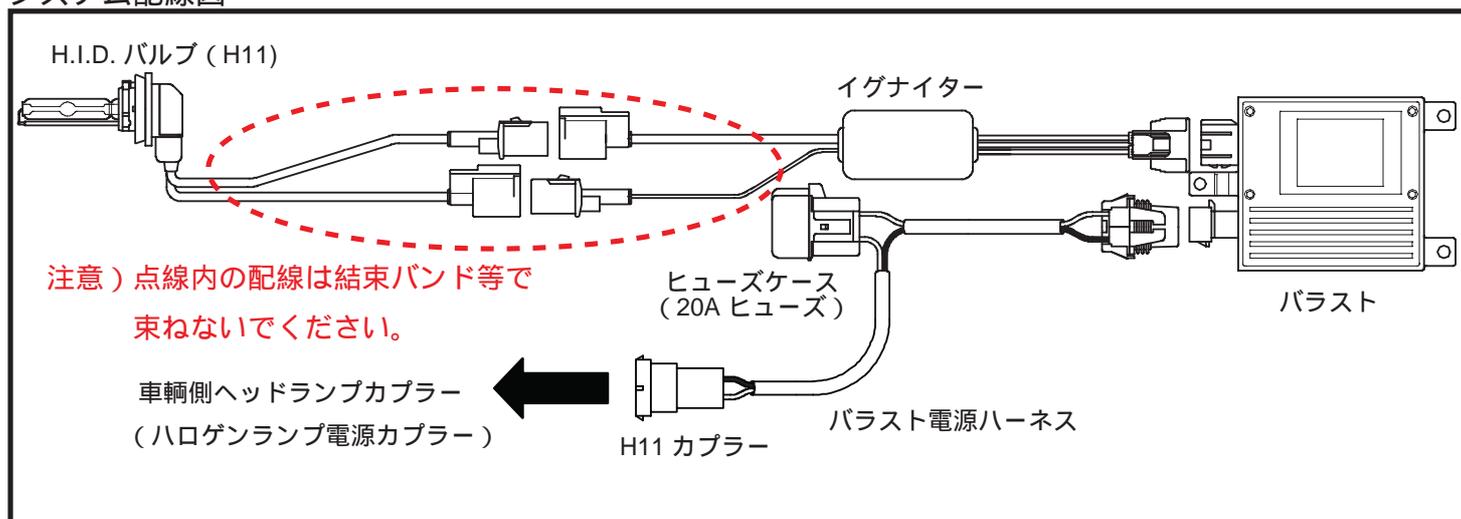
使用部品)

- ・ イグナイターステア Assy(L)
- M6 ボルト × 1、M6 スプリングワッシャー × 1
- M6 ワッシャー (大) × 1、M6 ナット × 1

6 配線、カプラーの接続

システム配線図を参考にして、各配線のカプラーを接続してください。

システム配線図



6-1: H.I.D. バルブカプラーとイグナイターカプラーの接続

(丸形状: 黒カプラー) を行ってください。

6-2: バラスト電源ハーネスカプラーと車両側ヘッドランプカプラーの接続を行ってください。

< 取付けに関する注意事項 >

カプラーを接続する際には、必ず「カチッ」と音がするまで挿入し、確実に接続が成されていることを確認してください。

カプラーを抜く際には、ハーネス部を引っ張らずにカプラー本体を持って抜くようにしてください。

7 バッテリー端子の接続

工程 1 にて取り外したバッテリーの端子を接続してください。

8 配線確認、点灯確認

配線や取付けに間違いがないか確認してください。問題がなければ点灯確認をおこなってください。

点灯テストの際には必ず走行可能な状態 (Ready) で実施して下さい。アクセサリ (ACC) 状態では点灯しない場合が御座います。

9 復元作業

車両の整備仕様書を良くお読みになり、工程 2 で取り外したフロントバンパーを元の状態に復元してください。

10 光軸調整

ヘッドランプの光軸調整をおこなってください。

トラブルシューティング (故障かな?と思ったら...)

バルブが点灯しない	<ul style="list-style-type: none"> コネクター類が確実に接続されているか確認する。 バッテリーが弱っていないか (9V 以上あるか) 確認する。 車両及びバラスト電源ハーネスのヒューズが切れていないか確認する。 片側だけ点灯しない場合は、点灯する側の「バラスト」を左右入れ替えてバルブが点灯するか確認する。
配光がでない	<ul style="list-style-type: none"> バルブが正しい方向で取り付けられているか確認する。
点灯した時の色合いが異なる	<ul style="list-style-type: none"> 点灯直後から数分間は、黄色系や青色系などの本来の点灯色とは異なった色合いになる場合があります。これは H.I.D. システムの特性上発生するもので故障ではありません。 取付直後の点灯では、左右の色合いが異なる場合があります。これは H.I.D. システムの特性上発生するもので故障ではありません。 点灯時間を重ねるとバルブの点灯色は安定します。

製品保証について

- 販売店様へ ・この取扱説明書は取付け後、必ずお客様へお渡し下さい。
- お客様へ ・この商品を譲ったり、貸したりする場合は必ず本取扱説明書を含めてお渡し下さい。
 ・本製品が正常なご使用状態で、製造上の原因による故障が生じた場合、保証期間内において無償修理致します。
 本保証書のお受け取りに際しては、販売店印等の記載漏れがないことを御確認下さい。

製品保証書

製品名	トムス プリウス (ZVW30) 専用 H.I.D. キット		
バルブタイプ	H11	色温度	5500K
製品番号		商品購入日	年 月 日
保証期間は購入日より1年間です。(但し、販売店印無きものは無効です。)			
取付車両名		車両型式	
お客様住所			
お客様氏名			
ご連絡先	TEL	携帯	
販売店名(販売店印)	故障状態		
発売元：株式会社トムス 営業部 〒158-0082 東京都世田谷区等々力 6-13-10 TEL:03-3704-6191 FAX:03-3704-9486			

MEMO